

伊深 まちづくり協議会 だより

第 48 号

・旧役場活用ワークショップ	1
・活動グループの動き	2
・協議会の動き	2

伊深まち協 HP アドレス <http://ibukamachi.com>

旧役場をどう使う？

－第 1 回ワークショップを開催

今年度予定されている旧伊深村役場の改修に、地元住民の意見を反映させようと、「活用を考えるワークショップ」第 1 回が 6.6 (火) の夜に開かれ、伊深住民、市関係職員、それと今回縁あってこの事業にアドバイスをいただくことになった早稲田大学の古谷誠章教授および同研究室の学生さんたち合わせて約 35 人が参加しました。

ワークショップでは主に改修案への要望や課題点、利活用の可能性などを 3 つのグループに分かれて話し合う方式で行われ、その後、それぞれのグループから結果が発表されました。

その中では、「さまざまな世代の人たちが気軽に立ち寄れる場所」「伊深に来たらまず最初に立ち寄れる場所」、「ビールが飲める場所」などさまざまな要望が寄せられました。

まとめのなかで古谷教授は、「さまざまな世代の人たちが入り混じって利用することで新たな価値やアイデアが生まれることがある。このため、多様な世代が利用できる施設をめざすべき。『伊深へきたらここ』というキーワードで発表したグループがあったように、伊深訪問の際の起点となるような施設であってほしい。一方で、いきなり外の人たちを呼んでくる前に、伊深の住民自身が『まず自分たちが楽しむ』という精神で臨むことが大切。

次に伊深にゆかりのある人たち。この人たちに例えばお盆の時期などに立ち寄ってもらい PR してもらえば、いずれ来訪者も増えてくるはず。また、この建築物は伊深だけでなく、美濃加茂市全体にとっても貴重な財産であるため、いかにキープしていくかが課題」と述べられました。

このワークショップは下記の日程で第 2 回目が予定されています。第 1 回目に参加されなかった方でも参加歓迎ですので、ぜひご参加ください。



ワークショップ第2回 旧伊深村役場に何を残す？

(実施設計・備品計画に盛り込むもの)

日時：2017年7月8日(土) 15:00～17:00

場所：伊深交流センター2階和室

伊深ごはん研究会グループ /

6.6 (火)、ワークショップのふるまい御膳を提供 - 朴葉すしなど

今年度から活動を開始した「伊深ごはん研究会」は6.6に開かれた旧役場活用に関するワークショップで、今年度最初の《ふるまい御膳》を提供しました。6月ということで今回は塩ますを使った『朴葉すし』をメインに、大根の煮物、フキの炒め煮、そら豆、玉ねぎの梅あえ、えんどう豆の炒め物、すまし汁などを作りました。いずれも素朴な味付けの御膳でしたが、東京からこられた古谷先生を始め参加者には好評で、ひととおり味を確かめては材料を確認するなど「食」を通じた交流が進んだようです。



下本郷おやじの会グループ /

6.14 (水)、15 (木) にさつまいもの苗植えを指導

「下本郷おやじの会」では、6.14 (水)、15 (木) に、ほくぶ保育園児・伊深小児童を対象に、さつまいもの苗植えを実施しました。場所は消防詰所東側の休耕田で、まち協役員から「斜めに植えてね～」と植え方を教わったあと、1株ずつ土をかぶせていきました。両日とも青空に恵まれ、園児・児童たちは畑仕事の感触を楽しんでいました。



協議会の動き

6月定例会のあらまし

6.28 (水) に開いた6月定例会では主に次のことを協議・検討しました。

●協議：

1. 29年度計画・予算について 各活動グループなどの申請にもとづき、年間の活動計画・予算を協議し承認しました。

主な予算項目 (単位：千円)

<収入> 前年度繰越 136、活動交付金 172、みんなのまる交付金 200、文化振興 150、販売代金 15、参加料 50 計 723

<支出> 会議費 25、広報 50、みんなのまる活動 150、事業費 440、予備費 58 計 723